

308) トラブルおばさん

毎日同じ時間の電車を通っていると、同じ顔ぶれに出会うこともしばしばである。お互い挨拶を交わすわけではないが、だいたいの行動のパターンなんぞもわかっている。ところがこの中に毎朝のように他の乗客とトラブルを起こすおばさんがいる。年の頃は60歳前後であろうか。そのおばさんの行動のパターンは席が空くと、人を押し退けて我先にと突進するのである。先日もこのパターンで突進したのだが、今回ばかりは相手が悪かった。この電車では宇都宮線の田中真紀子として、その名を馳せているネーちゃんだったからである。「おばさん！ここは私が座るところでしょ。アンタがどうしてここへ座ろうとするの？」と、一発かましたのである。予想外の反発にバァさんはたじろいだが、「アンタは若いんだから立ってなさい！」と切り替えしたのである。するとネーちゃんは、「何で若いと立ってなきゃいけないのよ。だったら他の若い人も全部立ってなきゃいけないじゃないの。」とやり返したのである。さすがにこのやりとりを聞いていた他の乗客が、「おばさんこちらに掛けなさいよ。」と席を譲ってくれた。すると若いネーちゃんは駄目押しを一発かましたのである。

「バァさん！年よりで良かったね！」

いやはやなかなかの見ものでありました。このネーちゃんはオジさんの乗客にも、「オジさんあんまりこっちへ寄って来ないでよ。口臭くてタマンないんだから。」などとやっております、このオバさんと、このネーちゃんが乗っていると、他の乗客は、みんな密かにナニかを期待しているのであります。

